

# 指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

		管理No.	
施設の名称	悠創の丘	指定管理者	悠創の丘企業共同体
所在地	山形市上桜田366番地	県担当課 (電話番号)	村山総合支庁都市計画課  (023-621-8220)
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
検証期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証
------	--------------	------------------

1 仕様書等に沿った管理・運營業務の履行状況			
① 管理・運營業務の履行状況	<p>今年度はコロナウイルス感染防止の観点から、園内各所へ消毒液を設置するとともに、横断幕にて社会的距離保持の呼びかけをする他、ホームページへの掲載や園内表示等でご理解を仰ぎながらご利用いただきました。その後は、感染状況に合わせて施設整備、人数制限緩和、衛生面の徹底を行い安全管理に努めました。各業務については、管理水準に基づき業務を実施した他、展示室は年間利用調整を行い、空き状況をホームページに掲載し利用者の利便性を図りました。園内各所に設置されている木製サイン支柱にぐらつきがあったことから、直ちに支柱を補強し安全管理に努めました。緑地管理では、景観維持のため林地下刈りを水準の3倍で行い、大雨後の側溝清掃等を含む指示作業については管理水準の2.3倍の作業量できめ細やかに実施しました。</p>	評価	<p>評価</p> <p style="font-size: 2em; text-align: center;">B</p> <p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の安全性、利便性を継続的に確保するため、施設・設備の修繕等に主体的に取り組んでいる。</li> <li>・コロナウイルス感染症拡大防止の対策を適正に実施している。</li> <li>・維持管理水準書に基づき、概ね適切な管理運営を行っている。</li> </ul>
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)	<p>悠創館までの小舗石舗装園路で未改修部分の不陸が年々酷くなっており、冬期間の通行や車輛運転に支障がある状態です。熊出没や大雨等の有事に備え、少人数で可能なシステム化された管理(放送設備等)や多様化するニーズ(wifiスポットの整備)に応える手段の確立が今後の課題です。</p>	評価	<p>《課題等の原因分析》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備後20年以上経過しており、施設・設備の老朽化が進行している。</li> <li>・園内の敷地が広いと、有事の際などにより効率的に対応できる体制や運営方法の検討が必要である。</li> <li>・利用者ニーズが多様化しており、新たな施設整備の要望がある。</li> </ul>
課題、問題点への今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者においては、利用者の安全確保及び設備故障等によるサービス水準低下の防止を図るため、常日頃から適切な点検を行うとともに、小規模修繕を適宜実施していく。</li> <li>・利用者ニーズを把握し、必要に応じて施設の整備等を行っていく。</li> </ul>		

2 利用者からの要望等への対応			
① 意見・要望等及びその対応状況	<p>利用者より①ペット同伴可能にして欲しい②中央駐車場にて早朝より大声を出している人を注意してほしい③禁止行為やウォーキングコース等のサイン表示が分かりにくい④感動の丘トイレ付近の水飲み場の足場に段差や鋭角に切り立っている石があり転倒事故等が懸念されることから改修してほしいとのご意見に対し、以下の対応をしています。</p> <p>①近隣施設である西蔵王公園でも共通の課題として捉えており多様化する利用者ニーズや地域コミュニティーニーズの汲み取り及び害獣防除を目的として衛生上の観点から屋内施設がない西蔵王公園からペット同伴での入園を期間を定めて試験運用することとし、その結果を踏まえ悠創の丘での対応を推進することを報告しました。②中央駐車場周辺5箇所へ注意喚起張り紙を設置する等の対応を行うことで成果を得ています。</p> <p>③表示はビクトサインを取入れた改修計画を県へ継続して予算要望しました。9月には県や関連業者の方々と設置場所や表示内容など細目な打合わせを行う他、サポート懇談会では閉門サイン及び注意サインデザインを4案の中より選んでいただき、集計結果を県へ報告しました。④段差については引掛かる箇所を削り取り鋭角に切り立っている石は柵の高さに合わせて平坦にする修繕を行う予定である事を報告しました。</p>	評価	<p>評価</p> <p style="font-size: 2em; text-align: center;">A</p> <p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者からの意見や要望を把握し、可能な範囲で対応している。</li> </ul>
意見・要望等への今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後とも利用者ニーズの把握に継続的に取り組み、サービスのさらなる向上につなげていく。</li> <li>・利用者からの要望等については、まずは運営方法等の工夫による対応を検討し、必要に応じて施設整備等の方法についても検討していく。</li> </ul>		

3 指定管理者制度活用の効果			
① サービスの向上	<p>コロナ禍で予定されていた企画事業1企画はやむなく中止となりましたが、8企画にて235名の参加者に健康づくりやレクリエーションの機会を提供しました。緑地管理副産物のたけの子を活用して例年開催している『たけの子祭り』については、感染症対策が困難である事から中止となったものの、収穫したたけの子は44団体の福祉施設に贈呈し、感謝のお言葉を頂きました。</p>	評価	<p>評価</p> <p style="font-size: 2em; text-align: center;">A</p> <p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を取組んだうえ、多数の企画事業、自主事業を実施し、多くの利用者に多様な各種体験活動の機会を提供し、公園利用者サービスの向上に努めている。</li> </ul>
② 経費の節減	<p>園内竹間伐の多くをチップ化し竹林に敷込み循環活用した他、自主事業での門松づくりや竹炭体験等に竹材を有効利用しました。自主事業では、共同体の有資格者や精通しているスタッフを講師として開催し、費用軽減を行いました。当園を含め3施設共同の自主事業チラシを作成し、広く効率的な宣伝を行いました。</p>	評価	<p>評価</p> <p style="font-size: 2em; text-align: center;">B</p> <p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・竹間伐材のチップ化を行い、竹材を有効利用するといった経費の削減に取り組んでいる。</li> <li>・自主事業の講師として、企業体内の有資格者を活用するなど、経費を抑えている。</li> </ul>
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	<p>当園ステークホルダー25団体を組織とした『第14回悠創の丘サポート懇談会』をコロナ禍において書面会議にて開催し、課題への対応について、貴重なご意見・ご提案を頂きました。地域住民参画事業として、地域子供会及び福祉施設と共に行う『花畑活動』(9年目)を継続して行い、ふれあいの機会になりました。地域遺産『神尾古道』の整備活動(11年目)を西蔵王公園管理者と共同で行い、下草刈り作業を通して連携を図りました。</p>	評価	<p>評価</p> <p style="font-size: 2em; text-align: center;">B</p> <p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民とともに園内の花畑を整備する活動を行うなど、地域の活性化につながる活動を主体的に行っている。</li> </ul>
総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナウイルス感染症拡大防止のため、各主催者とイベント調整及び施設内のコロナ対策に取り組んでいる。</li> <li>・公園の管理者として意欲と責任感を持って日々業務にあたっており、適切に管理運営がなされている。</li> <li>・利用者ニーズの把握に努め、サービスの向上に主体的に取り組んでいる。</li> <li>・地域住民と一体となった公園づくりを行うなど、地域の活性化に貢献している。</li> </ul>		

### 【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B : 概ね適正に実施されている。
- C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。